

意義深き「百二十四年の伝統」

大学校友会



「今年は福岡で全国大会」

2004年の新春を迎え、校友のみなさんに“幸多かれ”と心からお祈り申し上げると共に、大学の発展のために、在学生の父母会の方達とも手をとり合って、さらに努力していくことを誓い合っています。

既にみなさんご存知の通り今秋の平成16年10月10日(日曜日)に、校友会福岡県支部主催のもとで「全国校友福岡大会」が行われることになっております。

“明大マンドリン生みの親、百年祭”

今年は明大マンドリンクラブ創設者の一人で「昭和の楽聖」といわれた古賀政男先輩の生誕百年祭(福岡県大川市出身、“影を慕いて”をはじめ校歌、社歌などを含め数え切れない流行歌と共に3500にのぼる大衆作詞、作曲家、1977年77才で逝去)の年であり、福岡県支部にとっても昭和29年の「第1明治大学全国大会」を皮切りに、同36年、61年につぐ4回目の全国大会の年であり、さらにこの全国大会の歴史から数えれば40回目の大会ということになるわけで、それだけにみなさんと共に一層意義深い大会にしたいものと念願しているところで

“大学存亡の時代のなかであって”

私立は勿論、公立大学でも多くの大学がこれからのきびしい経済的流れのなかであって、その存亡をかけたがらも、いかにしてこれまでの大学の名声を維持し、さらに発展させて行くか?ということに懸命の努力を払っていることは、私があえて言うまでもないことですが、早、慶と共に「明治十数年代」にわが国の私大の先端を切つて時代を作り出してきた「わが明治大学」としては、これまでの124年を超える歴史の上に立って、さらに大学が掲げる「21世紀ルネッサンス計画」の推進を目標に、難しいこれからの時代を乗り越えて行こうとしているのです。

“新支部体制による新しいスタートを”

そこでこうした結果が昨年10月の全国校友長野大会で

宣言された新しい全国54県支部並びに現在でも卒業生と留学生の多い韓国、台湾の二国の友国支部制度を含めた全国56校友会支部制度の充足ということになったのです。これまでも「大学、校友会、在学生の父母会」と三者連携のなかで大学の発展を期してゆく体制にはなりましたが、これまでの親睦の体制がさらに三者が「協力支援」の体制に変わり、大学の発展に向けてより一層協力してゆくことになったわけです。

然しこれによってこれまで全国216に及ぶ県内各地区の校友会支部が解散したわけではなく、新しい県支部のもとで県内地域支部としてこれまで通り、校友会活動を継続してゆくことになっておりますので何卒従来通り宜敷お願い申し上げます。

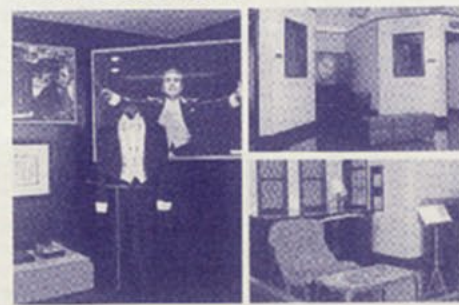
福岡市支部支部長 古賀 愛人

古賀政男記念館・生家



▲古賀政男記念館は彼の偉業をたたえ、これを永遠に記念するために、幼少時代を通したふるさと福岡県大川市の生家近くに建設され、昭和57年3月11日から開館されました。

鉄筋コンクリート造平家建て、延面積367㎡、中央部の白壁の扉と、ト音記号のレリーフを中心に展示室、オーディオ展示などがあり、堂川の楽園・道屋や数々の古賀メロディーを通じて、人間古賀政男73年の歩みをたどることができます。



明治大学校友会
福岡県支部長

古賀 愛人

(昭和18年・24年・政経学部卒)

岩崎・多川法律事務所

弁護士 岩崎 明弘

(昭和34年・法学部卒)

事務所 〒810-0041
福岡市中央区大名2丁目2番26号
親和ビル3階
TEL (092) 781-0019番・781-0025番・771-1967番
FAX (092) 781-0102番・771-1967番

全国校友福岡大会を成功させよう！

校友会改革が行われ、1県1支部を原則に再編成され、福岡県支部が誕生しました。

大学側の協力で、終身会費が、在学中に徴収される様になり、財政が安定しましたので、今後は、大学・父母会・校友会が三位一体となり、明治大学のますますの発展をはからなければなりません。

福岡県内には福岡、小倉、大牟田、若松、門司、戸畑、筑豊、八幡、久留米、田川の10の地域支部があり、それぞれの支部が独自の活動を行いながら、相互に有機的な繋がりをもってきました。これらの支部の中で最も古くから活動しているのが福岡支部（現・福岡市地域支部）で、創立は明治34年にまで溯ります。以来、母校翼賛・校友親睦のために数々の実績を積み重ね、昭和29年には第一回目となる全国校友大会が福岡市で開催されることになりました。その後、36年と61年にも全国校友大会を福岡市に誘致しました。特に、61年度全国大会は、県内支部が結束して主催支部に名乗りを上げ、合同開催を実現しました。これに併せて福岡県連合支部が発足。大会を成功裏に閉幕させた後も、県連総会を開催し、各支部の定例総会に県内他支部から多くの校友が出席するなど、地域を超えた交流を続けてきました。この連合会のお陰で、新体制の福岡県支部にはスムーズに移行いたしました。

61年度全国大会には隣国・韓国の校友も出席。これを機に、韓国同窓会と福岡県連支部との親善交流が始まり、毎年、福岡の校友が韓国同窓会定期総会に出席したり、韓国の校友と福岡で合流して全国大会に参加するといった交流を続けています。

現在、福岡県支部の校友は、約5,200名。転勤族も多く、会員の入れ替わりが激しい面もありますが、各地域に根差して活躍する校友が核となり、新入会員を温かく迎え入れ、転出者をよき思い出とともに送り出すといった具合に、情に厚い交流を続けています。

平成16年10月10日、福岡市のシンボルエリアともいえるシーサイドももちの「シーホークホテル&リゾート」で開催される全国校友福岡大会は、第40回という節目にあたるとともに、1県1支部という新しい組織体制に移行してから企画・運営される初めての大会となります。そ

れだけに、福岡県支部では並々ならぬ意気込みで現在、その準備を着々と進めています。当日は、新鮮な海の幸・山の幸を使った福岡ならではの料理に加え、韓国・台湾料理など、アジアテイストを加えた料理の品々とともに、講師・神田紅さんによる講談「古賀政男物語」や博多祇園山笠、古賀メロディーの演奏といったアトラクションで、全国の校友の皆さまをおもてなししたいと考えております。ひとりでも多くの校友のご出席をいただけるよう、県支部校友一丸となり準備を進めたいと思いますので、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

平成17年度は万博が行われる愛知県で9月11日に決定しております。平成18年度は栃木県が名乗りをあげております。

【過去の全国大会開催地】

	開催年度	開催地	開催年度	開催地	
1	昭和29年	福岡大会	21	昭和58年	福島大会
2	昭和32年	東京大会	22	昭和59年	岡山大会
3	昭和33年	大阪大会	23	昭和60年	東京大会
4	昭和34年	東京大会	24	昭和61年	福岡大会
5	昭和35年	北海道大会	25	昭和62年	北海道大会
6	昭和35年	石川大会	26	昭和63年	四国大会
7	昭和36年	福岡大会	27	平成元年	沖縄大会
8	昭和37年	愛知大会	28	平成3年	浜松大会
9	昭和38年	愛媛大会	29	平成5年	東京大会
10	昭和39年	東京大会	30	平成6年	仙台大会
11	昭和40年	静岡大会	31	平成7年	岐阜大会
12	昭和42年	宮城大会	32	平成8年	京都大会
13	昭和46年	東京大会	33	平成9年	山梨大会
14	昭和49年	静岡大会	34	平成10年	青森大会
15	昭和50年	東京大会	35	平成11年	東京大会
16	昭和52年	静岡大会	36	平成12年	愛媛大会
17	昭和53年	東京大会	37	平成13年	石川大会
18	昭和54年	東京大会	38	平成14年	大阪大会
19	昭和55年	東京大会	39	平成15年	長野大会
20	昭和57年	山口大会	40	平成16年	福岡大会

活魚料理 食事処

杉庵

会長 上杉鷹雄

(昭和33年・商学部卒)

〒813-0062

福岡市東区松島3-16-11

TEL 611-7284



代表取締役

松山孝義

(昭和60年 法学部卒)

 松山建設株式会社

〒810-0011 福岡市中央区高砂2-24-23

TEL 092-533-0001 FAX 092-533-0002

e-mail:tm1999@pop06.odn.ne.jp

3000m級の山々を眺望する信州の中心、松本盆地。日本最古の五重天守閣が目をひく国宝「松本城」が勇姿を誇る松本市で、平成15年度の全国校友長野大会が開催されました。



我が福岡支部も来年10月10日にシーホークホテル&リゾートで全国校友福岡大会を開催するため、今回はシーホーク勤務の校友、岩瀬達郎君（H.9政経）を加え、23人の校友諸兄が参加して、会場内はもとより、市内案内や手順、看板や設備、応待等々について手分して、細かく視察しました。

大会は大会旗入場、国歌、校歌斉唱に始まり、藤原一二長野支部長が来賓と校友の歓迎、長野についての案内、そして来年の福岡大会開催にもふれて下さり大会は始まりました。

青木信樹校友会長は、1,200人規模の大講堂の費用目録を学校側に渡したことを報告され、新生校友会は親睦だけでなく、未来を拓く母校を助けて行かねばならないと、校友に呼びかけられ挨拶とされました。長吉泉大学理事長は創立より122年間、幾多の困難を校友の力を借りて乗り越えて来ました。今後も冬の時代を迎えますが、44万校友が支えて下さるので健全に発展していけますと約束され、アカデミーコモンを始めB地区施設のアカ抜けた各種環境整備が順次進んでおり、生涯教育をコンセプトとして行くと言われました。栗田健総長は、決まったことを決めたとおりに実行する継続は大いなる誇りであると祝辞を述べられ、続いて、山田雄一学長、有賀正松本市長ら5人が祝辞を述べられました。最後は全国支部長代表挨拶として古賀愛人福岡県支部長（校友会相談役）が平成16年10月10日開催の福岡大会の案内をして挨拶を終わりました。

第二部は、1504年（永正元年）に築城され、



1593年（文禄2年）に石川数政によって作られた五重の天守閣を持ち戦国時代の面影を今に伝える国宝松本城の解説があり、第三部のアトラクションとなりました。

文明開化の香りが残る明治時代の開智学校が今なお残り、三ガク（岳、学、楽）と言われる教育県長野らしく、アトラクションは才能教育「スズキメソッド」教室の生徒さんによるバイオリンの演奏会でした。3才児から小学校高学年まで100人近くの大演奏会はなかなかのもので心に響きました。

懇親会は市内の浅間温泉の若獅子太鼓連の太鼓や現役応援団による明大節など多彩な演技で盛り上がり、最後に全員揃いの明大法被を着た我が福岡県支部の23人が壇上にあがり、荻原福岡市地域支部幹事長の福岡県案内などで福岡大会のPRをしました。

夜は浅間温泉の松明祭りに出場する明治大学連の松明に参加、顔に炭を塗られ、ススケながらも楽しそうに各連を応援していました。10月2日から4日迄の大会期間中、人口20数万人の古都、松本市は紫紺一色に染まり、その中で我が視察団もカメラとメモを持って紫紺の風を巻き起こしていました。

福岡市地域支部幹事長 荻原 弘章



リードする実行委員長 藤村長野県支部長（応援団OB）



さわやかな秋空につつまれた去る10月2日、私たち一行22名は全国校友長野大会に出発しました。来年10月10日に行われる福岡大会のための視察が大きな目的です。

朝7時、福岡空港に集合。空路で名古屋まで飛び、そこから会場のある松本市まではバスで移動です。天竜川に沿って木曾山脈の中腹を走る中央自動車道をひたすら走り続けて3時間、愛知、岐阜、長野の3県をまたがりやっと昼過ぎ会場の松本市に着きました。インターの出口に案内の校友がおられ、歓迎されているなあと実感。お昼は信州といえばやはり“そば”ということで、老舗のそば処のそばで腹ごしらえ。やはり本場物はうまかった。

前日に支部長懇親会が行われるので、初日の午後のスケジュールはその懇親会のチェックです。私たちは受付の様子やスタッフの数、会場の椅子の配置そして会の進行など細かく見てまわりました。4時すぎになって時間が空いたので、国宝松本城をみんなで見学して、初日は終了。夜の食事の時にやっとビール！！今回は視察が中心！という強いお達しにより途中のバスの中でも昼食の時もアルコール類は全く御法度でした。ホント。

さて翌日は午前中松本駅や市内中心街、会場周辺の案内看板や歓迎看板などをチェック。途中、文化財になっている旧開智学校を見学。明治時代の小学生がこんな難しい漢字や文章を勉強していたのか、さすが教育県長野だなとみょうに感心した次第です。(ちなみに長野に三ガクあり！それは学問、音楽、山岳とのこと) 松本サリ

ン事件の場所も近くにあったので見学。そして本番の大会、懇親会。この項については、荻原先輩が詳しく書かれています。

大会終了後、日本三大奇祭りの一つである「松明祭り」を見学。松明祭りは藁で作った大きな松明を、数人のグループで燃やしながらか町中を引いていく素朴なお祭りです。松明の数も30~40本出ている参加者が数千人、私たちは途中松明を引いたり、なかには顔に黒いすずを塗られたりして、祭りを楽しみました。

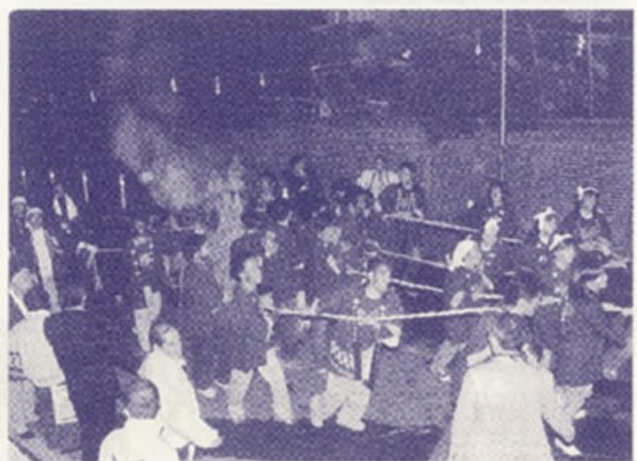
翌日は視察も終わり、牛に引かれて善光寺参りの善光寺さんまで足を伸ばしました。公認のガイドさんからいろいろ案内してもらいました



が、本堂地下の真っ暗な細道を手探りで進みやっと出口が見えた時は、光のありがたさを実感したものです。

これで今回の視察旅行の全日程が終わり、来年の福岡大会を大盛況にするイメージを膨らましなが、私たちは山また山の中央高速道を名古屋に向かって、帰り道を急ぎました。

昭52・法 本田 博志



安永 富士男(昭和30年・商学部卒)

柳川屋直営/福岡市東区香住ヶ丘7丁目10-10

☎ (672)4469

すたんどばーA

〒810-0801
福岡市博多区中洲4-1-24
TEL 092-291-0325

作野 士郎

(タイ国名:ピンヨー スワッティー)

(昭和41年・政経学部卒)

セントラルホテル福岡 B1F

SNACK
Viva・Zone
(ビバ・ゾーン)

TEL 725-8323

■営業時間 6:00p.m.~12:00p.m.まで

(明大割引ございますので申し出ください)



松本ICで歓迎をうける



JR松本駅での出迎え視察



開智学校前での記念写真



牛に引かれて善光寺参りの善光寺さん



善光寺で由緒の説明をうける



Hondaの部品・用品の卸・販売会社

株式会社 ホンダパーツ西南

代表取締役社長 佐々木 義宣(昭和37年文学部卒)

本社 〒815-0037 福岡市南区向野2-3-11

TEL 092-551-0131

営業所 福岡・北九州・大分・佐賀・宮崎・鹿児島・山口

校友クローズアップ～西部ガス(株)代表取締役社長・小川弘毅氏

エネルギー業界の大競争時代の中、お客様に選ばれる企業づくりを目指す。



【小川弘毅氏プロフィール】昭和16年9月生まれ
昭和39年政治経済学部政治学科卒
福岡県北九州市出身

改正ガス事業法の施行に伴い、電力会社がガス販売できるようになるなど、他のエネルギー業界と同様に、自由化の波にさらされているガス業界。この大競争時代の真っ只中に、福岡・熊本・

長崎の3県、112万戸に都市ガスを供給する西部ガスの社長に就任した小川弘毅氏は、「これからはエネルギー業界内の垣根がますます低くなり、異業種や海外企業の参入も活発になっていくでしょう。この大競争時代をいかに生き残っていくか…。現在、当社には約1800名の社員が働いており、関連会社や販売店まで含めると、その数は約5000名にもなります。そんな組織の舵取りをすることとなり、責任の重さをひしひしと感じています」と語る。

小川氏が入社した当時の社長は、明大相撲部出身で、大相撲九州場所の誘致に尽力した山崎宮市氏。その2代後には、同じく明大卒の堀屋義之氏が社長を務めているので、小川氏は明大卒としては3人目の西部ガス社長となる。その小川氏が明大に進学したのも、同社に入社したのも、山崎氏と深い縁があったという。

「私が学んでいた小倉高校では、クラスメートの多くが東京を目指しており、私も例外ではありませんでした。しかし、父は東京への進学に反対。それでも諦めきれず、父との折衝を続けていたところ、当社の北九州事業所に勤務しており、山崎社長のことを尊敬していた父が「山崎社長の母校である明治ならば…」と口にするようになり、ついに、東京への進学を許してくれたんです。そんな父と山崎社長の関係から、卒業後は当社に入社。しかも、社長まで務めることになるとは…。その意味でも、山崎社長には不思議な縁を感じています」

念願叶って明治に進学したものの、学生時代は生活費を得るためのアルバイトの日々だったとか。

「信託銀行の株券整理の補助や航空貨物の仕分けなど、さまざまなアルバイトを経験しました。そして、アルバイトを通じていろいろな人との出会いがあり、いい人間関係を築くことができました。そうした経験が入社後にとても役に立ちましたね」

昭和39年の卒業と同時に西部ガスに入社した小川氏は、営業の仕事に従事。そして、60年。オイルショックの打撃から、それまで石油から生成していたガスの供給体制を見直そうという流れの中、西部ガスも天然ガスへの転換を決定。投資額1500億円とみられていたビッグプロジェクトの責任者を小川氏が務めることとなった。

「天然ガスはクリーンでエネルギーロスが少なく、安定供給が可能なエネルギーの切り札ともいえます。その転換作業は、当社の命運をかけた17～20年のロングラン事業としてスタートし、あと2年で完了する予定です。その事業を進めるにあたり、スタッフの採用や教育から手掛けた上、無事故で作業を進捗させることができたことが大きな自信になりました」

定年まで同事業に携わる覚悟でいた小川氏だったが、北九州地区の天然ガス転換作業完了直前の平成5年、再び、営業へ。以後、要職を歴任し、15年6月に社長に就任した。それから約半年、大競争時代を生き抜くために、社員の意識と行動の変革の必要性を強調する。

「規制で守られていた時代とは違い、今お客様がガス会社を選ぶ時代。そこで必要なのはサービス意識だと考えています。そのために、社員一人ひとりが人間的な魅力を含めた“人間力”を高め、『やはり、西部ガスがいい』といわれる企業にすることが大きな目標です」



小川社長を囲んで（左から矢谷、小川社長、斉藤）

秘境南米ハイライト感動の旅

リオのカーニバル、イグアスの大瀑布、アマゾン(Aコース)と・アンデス秘境マチュピチュ、クスコ、チチカカ湖、ナスカの地上絵を訪ねる

Aコース 旅行期間 平成16年2月23日(月)～3月2日(火)
9日間 旅行代金 お一人様 **558,000円**

Bコース 旅行期間 平成16年2月23日(月)～3月7日(日)
14日間 旅行代金 お一人様 **838,000円**

明大OBは特別料金あります。お問い合わせ下さい。

お問い合わせは下記の担当者までお願い致します



株式会社ジェイティービー 代理店

株式会社JTBトラベル(九州)

顧問 上月武志 (昭和30年商学部卒)

〒810-0001 福岡市中央区天神3-2-18(エクスプレス3F)
TEL 092-732-8811 FAX 092-722-1588
携帯電話 090-4474-8742

藤田一枝さん 衆院選で初当選

去る11月9日に行われた第43回衆議院選挙において福岡3区から立候補していた藤田一枝さんが見事当選を果たされた。

藤田さんは1987年福岡県議選に立候補以来3期連続当選し、2000年6月には衆院選に立候補。が、国政への壁は厚く落選。しかしひるむことなく以後駅頭朝立ちを週3回行い、国政選挙3度目の挑戦で見事当選を勝ち取った。「責任の重さをひしひしと感じます。本当に大変なのはこれから」と喜びの中にも決意を新たにされていた。

これで福岡における明大出身の国会議員は参議院の松山政司氏について2人目になる。共にかんばって明治大学の名を大いに高めていただきたいものである。



KBCアナウンサー岡田浩一・ホークス優勝「縁の下の力持ち」鳥越裕介選手を語る

早いもので、来年は福岡にやってきて丸10年になります。この10年間は本当に駆け足のごとく過ぎ去っていきました。平成2年に商学部を卒業後、山梨県のテレビ局を経営して、平成6年5月から福岡KBCでスポーツアナウンサーとして勤務しております。



さて、今年のプロ野球日本シリーズは実に10年ぶりの第7戦までもつれ込んだ大熱戦だったことは皆さんのご記憶にも新しいところだと思います。

今年の日本シリーズ、いったいどこが勝負を分けたポイントだったか…。いろいろな見方があるでしょうが、私は第6戦の鳥越選手(本校O.B.)の2回の盗塁にあったと思っています。この第6戦、ダイエーは阪神に王手をかけられて、もう1敗も出来ない試合でした。しかしダイエーは持ち前の機動力で阪神バッテリーを揺さぶったのでした。2回、2死1塁でランナーの鳥越君は見事なスタート。阪神バッテリーはピッチアウトしたにもかかわらず、鳥越君を刺せませんでした。この回は結局点には結びつきませんでした。シーズン中ははず

か5盗塁の鳥越君にいと簡単にモーションを盗まれてしまった阪神・伊良部投手は次の回、パニックに陥ります。先頭の川崎選手に死球を与えると盗塁を許し、井口選手のショートゴロの間に一気にノーヒットで1点を献上してしまうのでした。あの川崎選手が盗塁を決められたのも、その前の回に鳥越君が伊良部のクセを確実に掴み、自ら走ることでチーム全体を覆っていたプレッシャーの呪縛を解き放ったからにほかなりません。私は放送席で「鳥越君らしい」と思ってこの場面を実況していました。

「打てない」といわれる鳥越君ですが、試合が終わってからほとんど毎日、金森スコアラーを相手にティーバッティングに打ち込んでいるあの姿勢には本当に頭が下がります。テレビカメラが回っているときはサービス精神旺盛に面白おかしく答えますが、実際は野球に謙虚に取り組む努力家の鳥越君。彼もまた日本一に欠かせないメンバーなのです。



平成2・商 岡田 浩一
九州朝日放送 アナウンサー

お目ざめは

フクオカのセントラル
(市の中心)



セントラルホテルフクオカ

- 13F/オーロラグランドバス(展望大浴場・サウナバス)
- 4~13F/客室(シングル・ツイン)275室・収容人員370名
- 3F/宴会場・結婚式場・会議室
- 2F/季節料理「しげ富」・純中国料理「蘭蘭」
- 1F/ロビー・フロント・コーヒーラウンジ・駐車場
- B1F/名店街(セントラルスクエア)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目1-2(九電ビル横) ☎092-712-1212

●ご予約 ☎092-712-5489

東の会 年末忘年会

恒例の東の会の忘年会が、12月26日上杉先輩の店「杉庵」で行われた。

アビスパ福岡の塚本選手や大相撲春日野部屋の谷村マネージャーも参加した約30名の校友が集まり、上杉世話人代表の挨拶と、安永先輩の音頭でスタート、うまい料理をつつきながら酒を酌み交わした。

今回は支部の副支部長である小石原先輩の金婚のお祝いを兼ねてという事で、校友以外の方も2名参加され大いに盛り上がった。

圧巻は焼酎の回しのみ。神永先輩がお祝いの時のしきたりというので始められたが、直径50cmはあろうかという皿に氷と焼酎を波々とついでみんなで飲み始めたがなかなか減らない。終わりの方になっても大分残っていたが、これを神永先輩と若手の廣谷君（平成元年卒）が飲み干し拍手喝采を浴びた。（廣谷君は男を上げたが、神永先輩の時は年を考えろ！と誰かの声）そんなことで楽しい東の会の1次会でしたが、当然それで終わる

わけはなく、その夜は延々と続き、何と4次会まで行った人もいたようです。恐るべきし 明治の熟年パワー！

それにしても小石原先輩 おめでとうございました。

昭52・法 本田 博志



若手交流会

12月11日 若手有志でOB卓話&交流会をホテルクリオコート博多で開きました。講師には博多織の織元、(株)岡野の岡野博一氏を招きお話を聴き



ました。750年の伝統工芸である「博多織」ですが、着物文化の衰退と共に業界も縮小し家業も傾いていました。その家業を継いだ岡野氏は大胆な改革を断行し売上を10倍以上に伸ばしました。その苦労話や、今後は着物だけではなく日本の伝統技術を世界ブランドにしたいという夢を語ってくれました。参加者24名が熱心に聞き入っていました。卓話後は懇親会に入り、校友の久しぶりの再会や近況報告などで年末の忙しいひと時を和やかに過ごすことが出来ました。コンパクトな会でしたが若手、中堅、ベテラン (&)、女性がバランスよく参加した和気あいあいとした会になり、今後もこのような企画を開いていきたいと思ひます。

昭59・政経 松本 靖朗

明治大学OBの皆様へ



ヘーベルハウス30周年

おかげさまでロングライフ住宅のヘーベルハウスは30周年を迎えました。これからも安心・安全・快適な住まいをモットーに、皆様の信頼に末永く応える住まいづくりを実現したいと考えます。

住宅にご興味のある方を、ご紹介下さい。

～ご紹介頂いた方には、もれなくお礼を差し上げます～

〒810-0001 福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル11F
旭化成ホームズ株式会社 福岡南営業所 TEL:092-714-0202
福岡営業部顧問 神永 正夫(昭和37年 法学部・柔道部OB)

マネジメントシステム事業部
ISOコンサルティング全般

旭化成グループ
旭化成アミダス株式会社

チーフアドバイザー

神永 正夫

(昭和37年 法学部・柔道OB)

〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-17 西日本ビル
TEL:092-752-3323 FAX:092-752-3608
E-mail:kaminaga@f7.dion.ne.jp

九州場所中の11月18日に、小石原、上杉、神永先輩ら8名の有志でもって、東区三苦の「春日野部屋」を訪問した。

名門「春日野部屋」の親方が昭和60年経営学部卒の元橋乃和歌です。十両の橋の花が平成7年経営学部卒、マネージャーが平成7年政経学部卒の谷村君ということで、幕内は橋乃洋、春日錦、橋栄がいる部屋です。名古屋、大阪に明大後援会を結成しているようで、福岡も是非、校友会の後援会を作りたいと思います。上杉先輩を中心に来年度発足という形で呼びかけたいと思いますので、奮ってご参加をお願い申し上げます。

当夜は、力士さん達のサービスで「あら」のちゃんこ鍋、ステーキ、うなぎと豪華な料理に舌鼓をうちながら、親方の現役時代の思い出や、親方としての苦勞などの話に花が咲きました。

昭和41・法 野口 順四郎



春日野親方を囲んで（ジャージ姿が谷村君）

熊本県支部の総会出席レポート

11月7日、熊本県支部の総会が、ホテル日航熊本で80名近くの校友の出席で大盛況に行われた。

来賓として、明治大学理事吉田善明先生、校友会相談役古賀愛人福岡県支部長が出席された。

18時半中村正浩副幹事長（58政経）の司会で始まり、物故者黙祷、野上禮之助支部長挨拶の後、議事の審議が行われ、19時より、吉田善明理事、古賀愛人相談役の挨拶、そして、福岡県支部代表として矢谷が乾杯の音頭をとらせていただき、しっかりと平成16年度全国校友福岡大会のPRをし、懇親会となった。総会と懇親会併せて2時間とのことで、吉田先生は大学の現状等がじっくりと話されず、少々ご不満の様であった。余興として、二期会会員のオペラがあり、格調高い総会であった。熊本経済界では明大が大きな勢力を持っており、出席者も現役ビジネスマンが中心であった。20時半に全員で肩を組み校歌を高らかに歌い閉会となった。総会資料に福岡大会

の案内を大きく記載していただく等のご協力をいただいた。福岡支部も校友の皆さんの期待に応えるべく、準備を行っていく決意を新たにしました。

昭50・法 矢谷 学



熊本県支部のアトラクション

大分県支部の総会出席レポート

去る11月8日、大分県支部の総会に福岡の来賓として出席し、全国大会のPRをしてきました。

当日は別府亀の井ホテルに60名近くの校友が集まり、総会、懇親会が大盛況に行われました。

私もいろいろな方と酒を酌み交わしながら、しっかり福岡大会のPRをしました。皆さんそろって福岡大会には絶対出席しますよと力強い返事をいただき、大分まで来た甲斐があったというものです。11月7日は熊本県支部の総会に古賀支部長と矢谷幹事長が出席して、同じように福岡大会のPRをされてきましたが、来年5月から6月にかけては近隣の各県支部の総会が開かれる予定ですので、私たちも出来るだけそういった会に顔を出し、福岡大会のPRをして、1人でも

多くの校友が福岡大会に参加してもらえよう、働きかけをしたいものだと思います。

昭33・商 上杉 鷹雄

校友会大分県支部総会



大分県支部総会

第24回明福ゴルフ会 - 校友皆に優勝のチャンスあり!!!

去る、12月4日(木)快晴の空の下、第24回明福ゴルフ会が、福岡市支部ゴルフ会会員を中心に全26名の参加をえて、筑紫が丘ゴルフクラブにて開催されました。

今回の大会は、従来の持ちハンデ方式ではなく、ダブルペリア方式を採用し大会行ったところ、昭和38年法卒の小路校友が47・47total94・ハンデ24.0ネット70.0の堂々のスコアで初優勝をはたされました。グロス80台が2名、90台が13名、残り11名が3桁台で、敢闘賞は、何とネット112の素晴らしいデビューを飾った若手校友もありました。その後は恒例の忘年会会場へと、移動し新たな参加者も

加わり、最近では福岡支部の名物になった大杯焼酎の廻し飲み、が全員の手により厳かに、かつ賑やかに執り行われ、あとは皆様のご想像どおり…。実に、盛大な表彰式と忘年会でしたことを付け加えておきます。筑紫が丘のキャディーさんとホテルのスタッフには、この場を借りて熱く御礼申し上げます。

また、会員登録がお済でない校友がおられましたら、優勝のチャンスは皆にあります。次回は春開催予定ですので、ぜひ事務局へご連絡ください。

第38回 駿台ゴルフ会

我が明治大学が“東京六大学OB対抗ゴルフ”にて初のBクラス転落という辛酸をなめさせられた翌週のある11月20日に福岡国際カントリークラブ中山コースにて駿台ゴルフ会が開催されました。参加者は20名強と少しさびしい感もありましたが、当日のあいにくの天候まで吹き飛ばすほどのハツラツとしたプレーで、和気あいあいとゴルフを楽しむことができました。

優勝は佐野鶴男先輩(30年・商)でした。ベストグロスには私、佐野貞和(59年・工)がいただきました。親子でイイ所取りをしてしまった一日でした。みなさん、あ

りがとうございました。ちなみにベストグロスのスコアは、参加された方々の名譽のためにも聞かないで下さい。



第7回 東京6大学OB会懇親ゴルフ会

11月14日古賀ゴルフ倶楽部で第7回東京6大学OB会懇親ゴルフ会が慶応大学の幹事で22組86名の参加で開催された。

前日までの天気か囂のような晴天に恵まれ、少々汗ばむほどの絶好のゴルフ日和で8:36インスタート組から、随時スタートをしていった。

プレー終了後、一旦解散し、18時30分よりホテルオークラ福岡で懇親会が行われ、各大学毎のテーブルに着席して行われた。ゴルフ場での懇親会では車で来る方が多くアルコールを口にする事は出来ないが、車を置いてからの参加で、安心して飲める為か、同じ組でプレーした方や、名刺交換等で交流の輪が広がった。

成績発表となり、幹事校の慶応大学が上野幹事の思い入れと、実力発揮で優勝。下位に低迷していた早稲田が出席者は少ないながら個人優勝者を出し2位。3位は来年の幹事に備

えて北村幹事が積極的に若手を揃えた東京大学が入った。明治大学は松本優三氏の個人9位が最高で4位であった。常勝の法政大学は5位、そして最少参加者8名の立教大学が最下位であった。

1位・2位・3位の大学の順を当てる馬券は法政のまさかの敗北で、当選者がおらず、幹事団預りとなり、来年の経費に充てる事となった。

優勝した慶応大学の応援歌「若き力」を慶応大学応援指導部OBのリードで参加者全員で斉唱し、記念撮影の後、来年は東京大学が幹事で、開催することを確認し、解散した。

各大学の参加者数

慶	法	早	東	立	明
19名	18名	11名	12名	8名	18名

ダイニッカ株式会社 九州地区福岡支店

取締役地区長
兼支店長 内田 紀生
(昭和40年・法学部卒)

〒813-0062
福岡市東区松島3-3-5
TEL (092) 621-1631(代)
FAX (092) 621-1635

明宅会

イースタン産業(株)

代表取締役 野口 順四郎
(昭和41年・法学部卒)

福岡市東区多の津4丁目8-1
TEL (092) 611-4423
FAX (092) 611-4572

明宅会

福岡県宅地建物取引業協会々員
アイ・ティ・オー
(有) I.T.O システム
(旧(有)第一地所)

取締役社長 伊東吉之助
(昭和43年・政経学部卒)

〒813-0043
福岡市東区名島4丁目31番27号
TEL・FAX: (092) 682-3360
E-mail: k-ito@gold.ocn.ne.jp

アカデミーコモン完成

平成14年4月より駿河台B地区に建設中であった、「アカデミーコモン」が平成16年1月17日大学創立記念日に落成式を迎えることになった。「社会に開かれた、人にやさしい生涯教育の拠点」「人々が出会い、交流し、知を発信する舞台」「地球環境に配慮し、時代の変化への柔軟な対応」を設計コンセプトに建設された。リハティータワーに続いての完成で、駿河台校舎は様変わりとなった。

なお、竣工記念式典は3月6日に行われる。



平成16年福岡支部新年交礼会のご案内

平成16年(2004年)の新年交礼会を下記の通り開催致します。ご多忙の折とは存じますが、多くの校友と共に新年を祝いたいと存じますので多数のご出席をお願いし、ご案内申し上げます。校友によるフラメンコや、お楽しみ抽選会も企画しておりますので、ご期待下さい。案内状が届いていない校友がいらっしゃいましたら、お誘い合わせの上ご参加下さいますようお願い申し上げます。

- 日時 平成16年1月22日(木) 18時30分
 - 場所 セントラルホテルフクオカ
福岡市中央区渡辺通4-1-2
TEL092-712-1212
FAX092-761-8980
会場 3F ダイヤモンドホール
 - 当日会費 5,000円
(但し、女性全員及び平成8年卒以降の会員は4,000円)
- 問い合わせ先 事務局 矢谷 学
TEL092-631-3336 (三栄印刷)

都道府県別校友数

北海道	5,034名	千葉県	30,059名	三重県	1,920名	徳島県	781名	
東北 12,865名	青森県	1,530名	東京都	77,317名	滋賀県	593名	香川県	1,230名
	岩手県	1,598名	神奈川県	44,214名	京都府	1,046名	愛媛県	1,340名
	宮城県	2,904名	新潟県	4,433名	大阪府	3,459名	高知県	1,006名
	秋田県	1,584名	富山県	2,122名	兵庫県	2,895名	福岡県	5,202名
	山形県	1,548名	石川県	1,968名	奈良県	771名	佐賀県	770名
関東 201,669名	福島県	3,701名	福井県	949名	和歌山県	668名	長崎県	1,216名
	茨城県	7,321名	山梨県	2,217名	鳥取県	759名	熊本県	1,572名
	栃木県	4,686名	長野県	5,609名	島根県	677名	大分県	1,344名
	群馬県	5,208名	岐阜県	2,584名	岡山県	1,755名	宮崎県	884名
	埼玉県	32,864名	静岡県	8,775名	広島県	3,437名	鹿児島県	1,383名
		愛知県	8,653名	山口県	1,722名	沖縄県	643名	
		北陸 9,472名		近畿 9,432名		四国 4,357名		
		中部・東海 29,758名		中国 8,350名		九州 13,014名		

編集後記

支部便り13号をお届けします。2004年10月10日の明治大学全国校友福岡大会の開催に向けて動き出しました。福岡県支部としては初めての大会であり、全県下校友の協力なくしては成功はありません。校友の皆様にはいろいろな形でご協力を仰がなければなりません。福岡大会の成功目指してご協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて大相撲九州場所も終わり、明大校友の名門春日野部屋の親方(元関脇橋乃和歌)も頑張っております。来年は私た

ちもさらに応援して大いに盛り上げたいと思います。

これからますます寒くなりますので、お身体に充分気をつけて下さい。広告に協賛された方々には紙面を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

編集委員長 上杉 鷹雄(昭33 商)
委員 神永 正夫(昭37 法)
会計 野口順四郎(昭41 法)
委員 二木 清彦(昭52 政経)
" 本田 博志(昭52 法)
" 斉藤 博文(平元 文)
事務局 矢谷 学(昭50 法)

機能だけではなく、
快適という基準
今からのまに必要だと思う。
誰もが感じる気持ちよさ
これからもいろんなところで
カタチにしていきたい。



いつも人が
発想の原点。

株式会社 **松本組** 代表取締役社長 松本優三 (56年商学部卒)
[本社] 〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目1番19号 TEL092-651-1031(代)